

2024年12月18日

イオンモール株式会社

ハピネスモールをいっしょに。

第4回全国高等学校 書道パフォーマンスグランプリ 決勝大会 in イオンモール幕張新都心 開催

イオンモール株式会社（以下、「当社」）は、『第4回全国高等学校 書道パフォーマンスグランプリ』（以下、「本大会」）の決勝大会を開催します。

本大会は、書道を通じた新たな文化の創造と発展、文化芸術における地域間交流を促進することを目的に、2015年に中四国エリアで初開催し、2021年より全国へと拡大しました。書道パフォーマンスの全国的認知度の高まりから、年々参加校も増え（第1回：74校、第2回：93校、第3回：97校）、第4回となる本大会は104校が応募、決勝大会には各エリア大会を勝ち抜いた代表校と前年度優勝の仙台育英学園高等学校を加えた13校が出場し、2024年度の日本一を目指して競います。

■『第4回全国高等学校 書道パフォーマンスグランプリ決勝大会』開催概要

- ・ 日 時：2025年1月12日（日）10：15～18：00
- ・ 場 所：イオンモール幕張新都心 1F グランドコート
- ・ 参加校：

東北北海道大会：	大曲高校	（秋田県）	
関東大会：	水戸葵陵高校	（茨城県）	本庄東高校（埼玉県）
東海大会：	上田西高校	（長野県）	
東近畿北陸大会：	開建高校	（京都府）	
中近畿大会：	上宮高校	（大阪府）	
西近畿大会：	須磨東高校	（兵庫県）	
東中国大会：	岡山東商業高校	（岡山県）	
西中国大会：	神辺旭高校	（広島県）	
東四国大会：	高松商業高校	（香川県）	
西四国大会：	新居浜西高校	（愛媛県）	
九州沖縄大会：	須恵高校	（福岡県）	
前年度優勝校：	仙台育英学園高校	（宮城県）	



【昨年の決勝大会優勝の「仙台育英学園高校」のパフォーマンス】

本大会紹介映像：<https://youtu.be/YA8GZPJfzFM>

「高等学校書道パフォーマンスグランプリ」について

- ・ 愛媛県の高校の文化祭やイベントで始まった音楽に合わせて大きな紙に揮毫するパフォーマンスがきっかけとなり、全国各地に広まった「書道パフォーマンス」。その魅力をより多くの方々に知っていただくことを目的に、2015年より中四国大会がスタート。縦4m×横6mの大判用紙に、7分の持ち時間内で力強くパフォーマンスします。
- ・ 大会HP：<https://syodou-p.jp/>
- ・ 2015年中四国エリア大会から本大会までに、累計580校、約7,850人の高校生が参加しています。

<決勝大会出場校のご紹介>



大曲高等学校
(東北北海道大会代表)



本庄東高等学校
(関東大会代表)



水戸葵陵高等学校
(関東大会代表)



上田西高等学校
(東海大会代表)



開建高等学校
(東近畿北陸大会代表)



上宮高等学校
(中近畿大会代表)



須磨東高等学校
(西近畿大会代表)



岡山東商業高等学校
(東中国大会代表)



神辺旭高等学校
(西中国大会代表)



高松商業高等学校
(東四国大会代表)



新居浜西高等学校
(西四国大会代表)



仙台育英学園高等学校
(前年度優勝)



須恵高等学校 (九州沖縄大会代表)

※警報発令の為、大会中止となり動画と作品写真による審査を実施



【協賛・後援について】

- ・特別協賛：大塚製薬株式会社
- ・協賛：丸住製紙株式会社、株式会社呉竹、全国書道用品生産連盟、ノートルダム清心女子大学、萩原工業株式会社、愛媛県書道用紙連合会、イオンコンパス株式会社
- ・後援：文部科学省、全国都道府県教育委員会連合会、(公社)全国高等学校文化連盟、全日本高等学校書道教育研究会、書道パフォーマンス甲子園実行委員会、全国高等学校長協会、千葉県教育委員会、他

当社は、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取組が該当する開発目標は、下記の通りです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

